

東北森林管理局

[森林管理局へようこそ](#)[報道・広報](#)[森林管理局の仕事](#)[公売・入札情報等](#)[リンク集](#)

[ホーム](#) > [森林管理局の案内](#) > [森林管理署等の所在について](#) > [米代東部森林管理署 上小阿仁支署](#) > イベント等報告

平成30年度イベント等報告

上小阿仁村全村植樹祭

平成30年5月16日、上小阿仁村南沢字箱淵岱地内村有林において全村植樹祭が開催されました。

開催地は、村の木造施設を建設するためのスギ木材を収穫した伐採跡地で、上小阿仁小学校3年生、6年生の生徒や林業関係者等が参加し、スギポット苗（少花粉品種）300本を植樹しました。

当支署職員も小学生に指導しながら参加しました。慣れない唐鍬の扱いに苦戦しつつも、次にこの場所の木を使う世代のために一生懸命植樹しました。



山岳遭難防止啓発活動

平成30年5月26日早朝、森吉山ダム広報館前において山岳遭難防止啓発活動を実施しました。北秋田警察署、北秋田市消防本部、北秋田市等関係団体と連携して入山者にチラシを配布し、遭難や熊被害について注意を呼びかけました。

遭 難 防 止 の 心 得

昨年は県内で46件の山岳遭難事故が発生し、13名の方が負傷し、7名の方が死亡しました。クマ襲撃による死傷者は20名にも上りました。

遭 難 事 故 防 止 の 心 得

- 家族や友人に入山場所・帰宅予定時間などを告げて出かける
- 天候を確かめ、天候が悪くなりそうときは山に入らない
- 携行食品や寝具、ライター、白色タオル、充電した携帯電話を持つ
- あらかじめ携帯電話の通話エリアを確認しておき、遭難したら110番、119番通報する（居場所が特定できるため）
- 防犯対策に十分気をつける
- 山と正反対の目立つ色の服装を身につける
- 一人で山に入らず、仲間と一緒に行動する
- 山に入った際、危険と思ったら無理をせずに立ち入らない

◆ 万一のために、熊山行前票を提出しよう（携帯電話・スマホから電子申請が可能）
 ◆ 下記のQRコードを読み込んで申請してください

《 携帯電話用 》  《 スマホ・PC用 》 

北秋田市・米代東部森林管理署上小阿仁支署

万が一遭難した時は
 ～日没後の行動は危険です！～




- ・迷子回らず木の陰などほやけをしのげる場所を確保し、仕方の確保に努めよう
- ・枕元のヘッドランプの音が聞こえたら、目立つ色（冬山以外は白色のタオル等）の大きな物で周囲してください

クマに注意

- ・県内各地で山岳・キノコ・タケノコ採りや登山、渓流釣り、林業作業中、果ては比較的近までツキノワグマが山奥に出没しています
- ・この周辺には、クマが年々増えています
- ・山に入る場合は十分に注意してください

- クマを近づけない、新道具、ラジオや携帯機、音の出るおもちゃなど
- クマに近づいた場合は、おどかすのではなく、静かに立ち去る
- クマを見つけたら、群がらないで、静かに退避する
- クマの足跡やフンを見つけた場合は、必ずその場所を立ち去る
- 山歩きの際は、熊鈴や鈴を身につけておくことでクマの接近を察知し、立ち去る機会を増やせる

 

北秋田市・米代東部森林管理署上小阿仁支署

かみこあに保育園「すこやか学習会」における出前「木育」体験

平成30年7月7日、上小阿仁村生涯学習センターにおいて、上小阿仁村立かみこあに保育園主催の「すこやか学習会」が開催されました。この学習会は、同園の父母の会の研修会として毎年様々なテーマで開催されています。今年度は、2月に東北森林管理局及び当支署職員が実施した出前「木育」体験をきっかけに、親子で木に対する親しみや木の文化への理解を深めたいとのことから、「木育」をテーマに開催されました。

学習会では、保護者を対象とした「木育」に関する講演があり、当支署職員も一緒に聴講し、「木育」に対する理解を深めました。その後、園児も合流して当支署職員による出前「木育」を親子で体験してもらいました。

今回の出前「木育」体験では、森や木の役割を紙芝居で紹介し、その後、親子で一緒に木のおもちゃで遊びました。紙芝居の内容は保育園児には少し難しいかと思いましたが、真剣に聞き入っていました。木のおもちゃで遊ぶ時間になると、園児達は卵型の木の球を敷き詰めたプールに飛び込んだり、秋田県産材を使用した積み木を高く積み上げたりして楽しそうに遊んでいました。木のおもちゃは、園児だけでなく、保護者の方々にも好評で、特に仕掛けのあるおもちゃは、どうやって遊ぶのかを子供たちに教えてもらいながら一緒に楽しんでいました。後日、回収したアンケートで、「早速、木のおもちゃを購入した」、「普段はプラスチックのおもちゃが多いので木のぬくもりに触れられて良かった」等の感想があったことから、今後も、出前「木育」体験を通じて、木と親しむ機会を提供していきたいです。

最後になりますが、木のおもちゃと紙芝居を貸し出してくださった「あきた森づくり活動サポートセンター」、積み木を貸してくださった「公益社団法人秋田県緑化推進委員会」の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。



紙芝居で森について勉強



お勉強のあとは木のプールへダイブ!!



卵型の木の球をひたすら並べる新しい遊び方



木槌を使ったおもちゃで大工さん気分



穴の中の虫を磁石で取り出すおもちゃに夢中



身長より高く積み上げた積み木



届かなくなったら大人にバトンタッチ!!
大人もグラグラゆれる積み木に緊張!!

森吉山麓高原オオハングソウ防除作戦

平成30年8月19日(日)森吉山野生鳥獣センター周辺において、特定非営利活動法人冒険の鍵クーン主催のオオハングソウ防除作戦が行われ、環境省、森吉山岳会、一般参加者等17人が参加し、当支署からも8名が参加しました。

オオハングソウは、明治中期に観賞用として北米より導入された植物で、繁殖力が強く、特定外来生物に指定されており、森吉山麓高原周辺の生態系に影響を及ぼしています。

オオハンゴンソウは、大きい株だと花や葉の形ですぐに判別ができますが、小さいものだと葉の形もまちまちで、最初は判断に迷いながらの作業となりました。しかし、作業を進めるうちに目が慣れ、瞬時に判別できるようになりました。当支署職員は、毎年、同じ箇所の除去作業を担当しているので、着実に減ってきている嬉しさと、除去し尽くしたと思っていた場所にまた生えている落胆を感じつつ作業を進め、ゴミ袋4袋分のオオハンゴンソウを除去しました。

この活動に参加してから、やたらと道路沿いのオオハンゴンソウが目につくようになり、そのあまりの多さに驚きますが、今後も関係機関と連携しながら、森吉山麓の生態系の保全に努めていきたいと思います。



オオハンゴンソウの花



根元から除去するために草に埋もれて作業



作業の様子



除去したオオハンゴンソウで軽トラックの荷台がいっぱい!!



こちらは在来種のハンゴンソウ
名前は似ているけれど見た目は違います

広葉樹採材検討会を開催しました

平成30年10月12日（金曜日）当支署南沢旧貯木場において「広葉樹の採材検討会」を開催しました。
広葉樹材の有効利用に向け、需要者ニーズを踏まえた採材を検討し、流域の木材需給の活性化を後押しすることを目的に開催したもので、当日は、米代川流域林業関係者72名の参加となり、供試木（広葉樹6本）について、各班に分かれて有利採材への取組を検討し、藤島木材工業（株）佐藤取締役本部長様から講評とご意見を頂きました。



お問合せ先

林野庁東北森林管理局
米代東部森林管理署 上小阿仁支署
〒018-4401秋田県北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13
IP : 050-3160-5820 TEL : 0186-77-2422
FAX : 0186-77-2426

公式SNS



関連リンク集

林野庁
トップページへ

東北森林管理局

住所：〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9番16号
電話：018-836-2014（代表）
法人番号：4000012080002

ご意見・お問い合わせ

アクセス・地図

[サイトマップ](#) [プライバシーポリシー](#) [リンクについて・著作権](#) [免責事項](#)

Copyright : TOHOKU Regional Forest Office